

東京大学空間情報科学研究センター
共同研究支援のための新しい仕組みについてのご案内

この度、空間情報科学研究センターでは空間情報科学に係わる研究の推進と研究者コミュニティの創出を目指し、共同研究を支援するための新しい仕組みを、下記のとおりスタートすることとしました。新規テーマの開拓や進行中の研究の促進などに、是非ご活用ください。皆様のご応募を心よりお待ちしております。

1. 研究費支援型共同研究

空間情報科学に係わる研究を支援するため研究費を提供します。当センターの共同研究利用システム（Joras）を活用した研究の促進、当センターの研究者と外部の研究者の連携強化を目的に、2つのタイプがあります。

- (1) Joras のデータを使用する共同研究
- (2) CSIS 教員を含むグループによる共同研究

応募の詳細

- 応募期間：2022年7月28日（木）～9月11日（日）
 - 提出書類：東京大学空間情報科学研究センター 共同研究 研究費支援申請書（次のURLから様式をダウンロードして作成すること）
https://www.csis.u-tokyo.ac.jp/wp-content/uploads/2022/07/application_072022.docx
 - 予算上限：50万円（2023年度予算）
 - 採択件数：(1)と(2)を合わせて最大10件（2023年3月頃決定予定）
 - 申請方法：全国共同利用研究発表大会（CSIS DAYS 2022）の発表申込み時に申請
 - 応募条件：
 - 国内外の大学や公的研究機関に所属する研究者（※）であること。その他、特に空間情報科学研究センターセンター長が認めた場合
 - タイプ(1)の場合、応募時にJoras共同研究が承認済みであること
 - 支援を申請する研究について今年度の全国共同利用研究発表大会（CSIS DAYS 2022）で発表を行うこと
- ※ 学生の方は研究代表者（申請者）にはなれません。

2. 国内客員教員招聘型共同研究

当センターでは従来、年1名の客員教員（任期1年）を迎えておりました。国内客員教員招聘型共同研究は、広く関係する研究者の皆様から候補を募ることができるよう、この従来の仕組みを発展させたものです。詳細は公募要項（<https://www.csis.u-tokyo.ac.jp/blog/public-offer/csisjo20220728>）をご確認ください。